

## ▼ムスカラム錠 [内] &lt;販売中止&gt;

【重要度】 【一般製剤名】トルペリゾン塩酸塩 *tolperisone hydrochloride* 【分類】抗痙縮剤

【単位】▼50mg・▼100mg錠

【常用量】300mg/日

【用法】1日3回

【透析患者への投与方法】肝代謝型薬物と思われ、おそらく減量の必要はない(5)

【保存期CKD患者への投与方法】肝代謝型薬物と思われ、おそらく減量の必要はない(5)

【その他の報告】腎障害患者は慎重投与ではない(1)

【特徴】脊髄多シナプス反射抑制、除脳固縮緩和作用を有する筋緊張緩和剤。

【主な副作用・毒性】ショック、呼吸障害、肝障害、発疹、ふらつき、脱力感、倦怠感、めまい、頭痛、眠気、消化器症状など。投与中に脱力感、ふらつき、眠気等が発現した場合には減量又は休薬する。自動車の運転など危険を伴う機械の操作には従事させない。

【安全性に関する情報】アナフィラキシーの報告 (Ribi C, et al: Swiss Med Wkly 133: 369-371, 2003 PMID: 12947534)

【F】資料なし(1) 20%前後 (Miskolczi P, et al: J Pharm Biomed Anal 5: 695-700, 1987 PMID: 16867466)

【tmax】0.5hr (1)

【代謝】資料なし(1) CYP2D6が主に関与し、ヒドロキシメチル体はCYP2D6, 2C19, 1A2により生成し、デキストロメトर्फエンのO-脱メチル化を競合的に阻害し、CYP非依存性の代謝経路も存在 (Dalmadi B, et al: Drug Metab Dispos 31: 631-6, 2003 PMID: 12695352)

【排泄】尿中回収率65% [ラット, 24hrまで] (1)

【CL】資料なし(1) 140.8±33.8L/hr [iv] (Miskolczi P, et al: J Pharm Biomed Anal 5: 695-700, 1987 PMID: 16867466)

【t1/2】2.5hr (1) 1.55hr [iv] (Miskolczi P, et al: J Pharm Biomed Anal 5: 695-700, 1987 PMID: 16867466)

【蛋白結合率】資料なし(1)

【Vd】資料なし(1) 5.1±1.0L/kg [iv] (Miskolczi P, et al: J Pharm Biomed Anal 5: 695-700, 1987 PMID: 16867466)

【MW】281.82

【透析性】資料なし(1) 効率的には除去できないと思われる(5)

【O/W係数】資料なし(1)

【薬物動態】血中濃度には個人差が大きいため個別に用量設定する必要があるかもしれない (Bae JW, et al: Int J Clin Pharmacol Ther 45: 110-3, 2007 PMID: 17323790)

【相互作用】メトカルバモール：眼の調節障害(1) 筋弛緩作用を有する薬剤との併用注意(1)

【更新日】20170419

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配付を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。